

解体用つかみ機
(解体用つかみ具 (内部シリンダー作動型、外部シリンダー作動型))

証明書
発行日 6年4月25日 様式SR-ENG-01-B

3年間保存

特定自主検査記録表

証明書
発行No. 12-68 標準
No. 1937264

- ① 解体用つかみ具を装着する機械 (ベースマシン) の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械 (ベースマシン) の情報を記入すること。

メーカー名	松本	管理 No.	Y9-008	(装着機械) メーカー名	CAT	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	MT60	型式	308B2LR	機械管理者氏名	町田宗才	検査業者登録No.	第17号
製造 番号	20695	製造 番号	500710	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉小五	責任者	
性能	360	kg		検査年月	R5年12月	検査実施場所	勝連
検査 年月日	R6年4月25日	検査者 氏名	平川善之				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容
上下 フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓		つかみ部	8	制御弁	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	2	取付けピン、 ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓			9	つかみアーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓	
旋回 装置	3	旋回ベアリング、 旋回ギア	引っ掛かり、異音、 *ギヤ亀裂・摩耗、 シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ				10	つかみリンク	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓	
	4	油圧モーター	油漏れ、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓			11	取付けピン、 ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓	
油圧 装置	5	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診				12	つかみ ポイント	脱落、がた、摩耗	目視 スケール	✓	
	6	配管 (ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		表示	13	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	7	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	✓		操作	14	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓	
							安全 車体	15	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								16					
							総合	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業 者要 請 等	次回特定自主検査実施年月	R7年4月
	ケリス油脂をご利用します。	

措置内容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。	記 号	交換	分解 交換	修理	調整	締付	清掃	給油 水	該当 なし
	×		⊗	△	A	T	C	L	—	
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。									
	3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。									
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。									

油圧ショベル(クローラ式)

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証 明 書
発行 No.

5 年 12 月 19 日

様式SR-EHC-01-E

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証 明 書
発行 No.

12-60

検査
No.

1433264

メーカー名	CAT		管理 No.	R8-042		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	308B2CR					機械管理者氏名	町田 宗才	
製造 番号	MC500710			稼働 時間	1383 h	検査業者登録番号	第 1 7 号	
性能	0.28m ³					検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査 実施場所	B70023270					責任者名	又吉 昭	
検査 年月日	R5 年 12 月 19 日		検査者 氏名	平川 善之				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修 内容	
					良	不良		
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (800 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1700 min ⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴム損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒ ☒			
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	☒			
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	☒			
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファグ・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	☒			
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	☒			
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	☒			
	7							
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	☒		
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、スケール、ガス	☒		
		10	履 帯	シュー亀裂、変形、摩耗、取付、リング・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	☒		
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	☒		
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	☒		
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	☒		
		14						
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	☒			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	☒			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	☒			
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	☒			
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止り機能・損傷	目視、操作、ノギス	☒			
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブローザ目詰まり、取付	目視、石けん水	☒			
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視、触診	☒			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、触診	☒			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	☒			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスト	☒			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打撃、亀裂、曲がり、緩み	目視、操作、スケール、タイマー	☒			

K8-042

記 号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C	L	—